

津の里子どもまつり



2月19日(日)、牛津っ子支援ネットワークの企画運営で第6回津の里子どもまつりが開催されました。

子どもたちによるステージ発表や町内の各団体が運営する体験コーナーでは、楽器体験やおにぎり体験、手作りゲームセンターなどに子どもたちが挑戦していました。屋外では、働く車の展示、消防はしご車などの試乗、自衛隊の制服着用などがあり、一日中子どもの笑顔があふれ、遊びの中で大人と子どもの絆が深まりました。

「芦風会」 佐賀県社会体育優良団体表彰受賞！



芦風会(剣道クラブ)は、会員11人、指導者5人で練習に励まれています。芦刈ムツゴロウロードレース大会や市民体育大会に積極的に出場されるなど、地域生涯スポーツ振興に永年に亘り多大な貢献をされたことにより、社会体育優良団体として、表彰を受けられました。

毎週火・水・金・土曜日の18時30分～20時に小城市芦刈地域交流センターで練習をされており、会員も募集されています。一度、見学にお越しください。

芦刈の音楽“太鼓浮立”を体験しよう！



2月9日(木)、芦刈小5年生は、“地元の楽器に触れてみよう”という音楽の授業で芦刈町太鼓浮立同好会(中島弘人会長)から浮立の伝統や音のならし方を習いました。

浮立は、芦刈に古くから伝わる音楽です。みんな小さいころから聞き慣れています、笛や太鼓のならし方を習い練習してみると、難しそうでした。子ども達は「じいちゃんと一緒に笛を吹いてみたい」「リズムとか太鼓を打つタイミングが難しかったけど楽しかった」と話していました。

小城市・サガントス交流事業「教育講演会」開催



2月8日(水)、佐賀県出身で東京を拠点として活躍されているサッカージャーナリスト森雅史さんを講師に招き、小城中学校で講演会を開催しました。

森さんは、「世界に出て行ったとき大切だった9つのこと」と題し、体験談をもとに、「語学力」「想像すること」「笑顔でコミュニケーション」など、自身が大切だと実感したことを“笑い”を混ぜて話され、生徒たちは熱心に聞き入っていました。

第52回県内一周駅伝大会で小城市3位に入賞



2月17日(金)～19日(日)に行われた県内一周駅伝大会。今年は、3日間とも雪が舞い、2日目前半は嬉野市で5センチの積雪のため中止となりましたが、初日、基山町役場のスタートから、最終日、佐賀新聞社前のゴールまで選手の皆さんは懸命にタスキを繋がれました。2連覇を目指し挑みましたが、惜しくも3位入賞となりました。

芦刈町内や小城駅前を駆け抜ける場面では、選手を後押ししようと、多くの市民の方が沿道で応援されていました。

選手の皆さん本当におつかれさまでした。

マスクの寄贈、ありがとうございます



2月24日(金)、三日月町の株式会社ティオテクノ(森繁章代表取締役)様から、市内小・中学校の児童・生徒用に子ども用マスク23万枚が寄贈されました。

中島議長は「一昨年度、昨年度に引き続き今年度は子ども用のマスクを寄贈していただき大変ありがとうございます。有効に活用させていただきます」と感謝の気持ちを述べました。



毎朝マラソン頑張っています！～砥川保育園～



「よく遊び、丈夫なからだをつくろう！早寝・早起き・朝ごはん」を実践し、みんなで園庭を元気よく走っています。

マラソンの後は体がポカポカ、気分もすっきり！子どもたちの笑顔でいっぱいです。これからも、寒さに負けず続けていきたいと思ひます。

※市内にある13の幼稚園・保育園・認定こども園を毎月1園ずつ掲載しています。

交通栄誉賞「緑十字銀賞」受賞

1月17日(火)、日比谷公会堂で開催された交通安全全国国民運動中央大会で末永力夫さん(牛津町交通安全協会副支部長)が交通栄誉賞緑十字銀賞を受賞されました。

末永さんは、積極的に原付バイクの安全指導や整備など、永年、交通安全活動に努められています。今後、更なるご活躍を期待しております。



広報コンクールで優秀賞

佐賀県市町広報コンクールの広報誌の部で「市報さくら7月5日号」が優秀賞を受賞しました。この作品は、全国の広報コンクールに出品される予定です。取材などでは、ご協力いただきありがとうございました。

